102　午　後

◎　**指示があるまで開かないこと。**

（平成 28 年 2 月 16 日　13 時 55 分 ～ 15 時 15 分）

注　意　事　項

1. 試験問題の数は 55 問で解答時間は正味 1 時間 20 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

（例 1）、（例 2）及び（例 3）の問題では 1 から 4 までの 4 つの選択肢、もしくは 1 から 5 までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を（例 1）、（例 2）では 1 つ、（例 3）では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

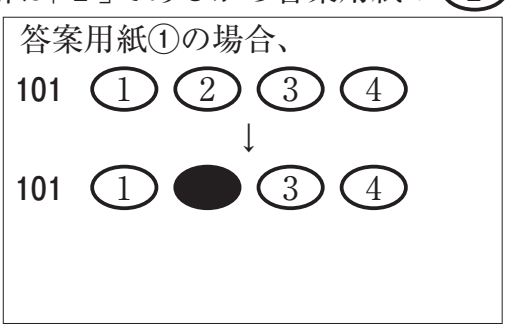
なお、（例 1）、（例 2）の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。（例 3）の質問には、1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

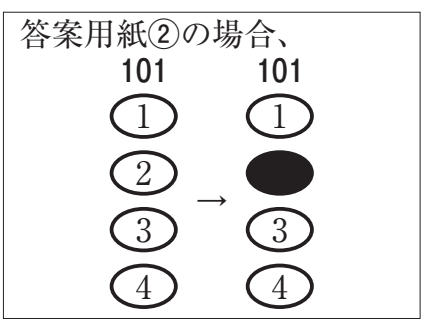
（例 1）

101　保健師助産師看護師法で、保健師を定義しているのはどれか。

1. 第 1 条
2. 第 2 条
3. 第 3 条
4. 第 4 条

正解は「2」であるから答案用紙の ② をマークすればよい。



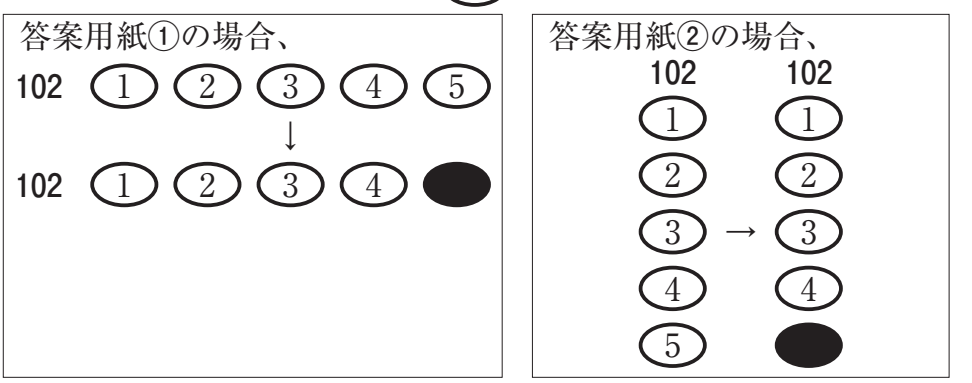


（例２）

102　保健師の離職時の届出が規定されているのはどれか。

1. 医療法
2. 学校教育法
3. 地域保健法
4. 保健師助産師看護師法
5. 看護師等の人材確保の促進に関する法律

正解は「５」であるから答案用紙の ⑤ をマークすればよい。

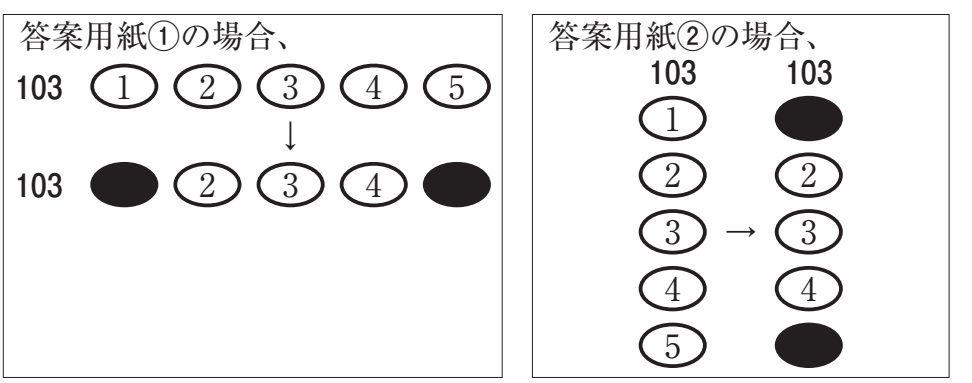


（例３）

103　保健師籍に登録されるのはどれか。**２つ選べ**。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「１」と「５」であるから答案用紙の ① と ⑤ をマークすればよい。



1　従業員数 1,500 人の部品製造工場。製造部門ごとに責任者が置かれている。定期健康診断の問診の結果、腰痛の訴えが多い部門があった。

この健康課題に予防的な取り組みをするために優先して働きかける対象はどれか。

1. 腰痛を訴えている者
2. 定期健康診断の未受診者
3. 定期健康診断の有所見者
4. 腰痛が多く発生している部門の責任者

2　市では自立している独居高齢者の孤立死が続いたため、独居高齢者に対する活動を検討したいと考えている。自立している独居高齢者の調査をした結果、孤立死は他人事ではなく不安を感じるが、プライバシーには踏み込まれたくないという者が多いことが明らかになった。

孤立死を予防するための保健師の活動として適切なのはどれか。

1. 老人クラブの加入者数を調査する。
2. 自治会に独居高齢者が集う場を設定するよう促す。
3. 地域活動支援センターに高齢者の見守りを依頼する。
4. 孤立死への不安がある高齢者に地域包括支援センターでの相談を勧める。

3　社会福祉における相互援助の概念と具体的な内容との組合せで適切なのはどれか。

1. 自　助 ――― ボランティア
2. 互　助 ――― 介護保険
3. 共　助 ――― 生活保護
4. 公　助 ――― 就労継続支援

4　家族のライフサイクル段階とその発達課題との組合せで正しいのはどれか。

1. 養育期 ――― 夫婦間の生活習慣の調整
2. 教育期 ――― 子どもによる役割の補充
3. 排出期 ――― 子どもによる役割の分担の強化
4. 向老期 ――― 子ども夫婦との役割期待の調整

5　A さん(50 歳、男性)。仕事のストレスからうつ状態になり会社に出勤できなくなった。妻は精神的に不安定になり、息子は母親を心配して不登校となった。

相互に影響し合う A さん家族の状況を理解するために最も適切な理論はどれか。

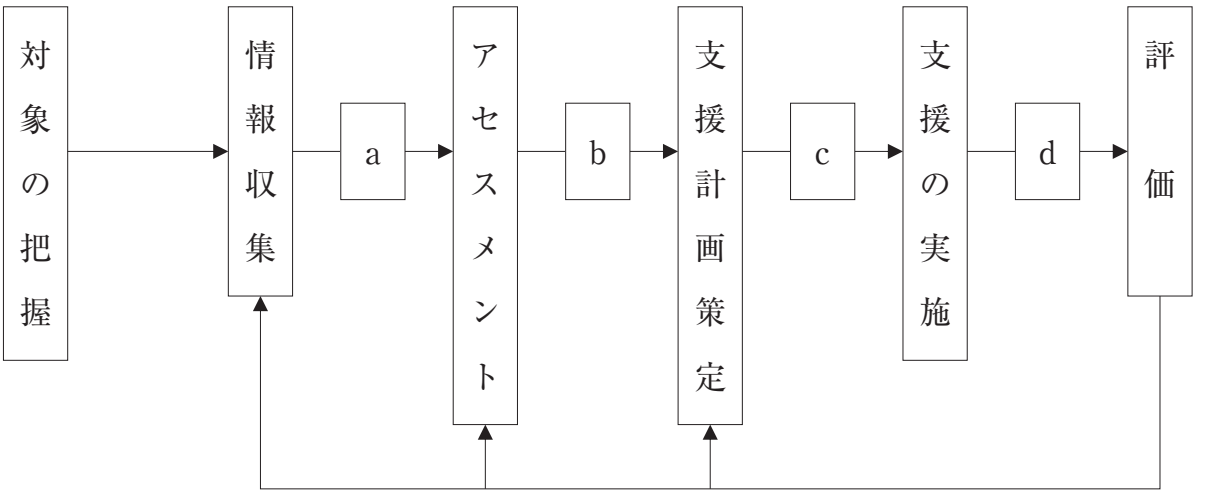
1. 家族発達論
2. 家族システム理論
3. 家族セルフケア理論
4. 家族ストレス対処理論

6　A さん(30 歳、男性)。A さんの職場では、保健師による健康相談を定期的に実施しており、A さんは「妻が妊娠したことをきっかけに禁煙しようと決めたが、今日からやめようと思っているうち、1 週間が過ぎてしまった」と保健師に相談した。

A さんへの最初の対応で最も適切なのはどれか。

1. 禁煙できたときの自分への褒美を考えるよう助言する。
2. どのようなときにたばこを吸ってしまうか確認する。
3. たばこを吸いたいときはガムを噛むよう勧める。
4. 「禁煙」と書いた紙を職場に貼るよう促す。

7　保健師が個別支援を行う際のケアマネジメントのプロセスで、初回のモニタリングを実施する時期として正しいのはどれか。



1. a
2. b
3. c
4. d

8　保健師が支援するグループで社会変容機能が最も高いのはどれか。

1. 精神障害者を対象とするデイケアのグループ
2. 難病患者の機能訓練グループ
3. 引きこもりの当事者の会
4. 重症心身障害児の親の会

9　A 市では 2 歳児を対象としたう歯予防事業を実施している。
事業の成果指標として適切なのはどれか。

1.　3 歳児の保護者の仕上げ歯磨きの実施状況
2.　3 歳児の保護者のう歯に関する知識
3.　3 歳児のう歯保有率
4.　3 歳児の間食の回数

10　妊娠届について正しいのはどれか。

1. 都道府県知事に提出する。
2. 医師の診断書が必要である。
3. 届出の事項は定められていない。
4. 届出をした者に対し母子健康手帳を交付する。

11　特定健康診査・特定保健指導について適切なのはどれか。

1. 実施義務者は医療保険者である。
2. 対象年齢は 60～74 歳と定められている。
3. 服薬治療中の者は特定健康診査の対象でない。
4. 動機付け支援対象者と積極的支援対象者に対して一緒にグループ面接を行う。

12　A 市では、市の大腸がん検診受診率が全国平均に比べて低いことから、未受診理由の調査を行った。その結果、未受診理由には「時間がない」、「自分は大丈夫」、「検査が不安」などの意見が多かった。

受診勧奨を目的とした大腸がん検診に関する説明で適切なのはどれか。

1.「2年に1度は受けましょう」
2.「便検査で簡単に調べられます」
3.「大腸がんは男性のがんによる死亡の第4位です」
4.「初期の段階から自覚症状があるので注意しましょう」

13　介護予防・日常生活支援総合事業で正しいのはどれか。

1. 地域生活支援事業である。
2. 平成17年(2005年)に創設された。
3. 要支援認定を受けている者も対象である。
4. 一般介護予防事業の対象は第2号被保険者である。

14　感染症に対する健康危機管理の平常時の対応はどれか。

1. 空港での水際対策
2. 積極的疫学調査の実施
3. 感染症発生動向調査の実施
4. 厚生労働省対策本部の設置

15　A 地区では梅雨末期の集中豪雨によって住宅近くの山間部に広範囲の土砂崩れが発生した。

発災翌日の市町村保健師の対応として優先度が高いのはどれか。

1. 要援護者の安否確認
2. 汚水による感染症の発生の確認
3. 避難所での慢性疾患のある者への栄養指導
4. ストレス反応による精神症状がある避難者の把握

16　A 地区では震度 6 の地震が発生し、住宅の被害が大きく住民のほとんどは発災直後から避難所での生活を続けている。発災後 2 週が経過し、プライバシーが守られないなど、住民から集団生活への不満が出ている。

避難所での保健師の活動について正しいのはどれか。

1. 自家用車内での避難生活を勧める。
2. 高齢者は救護所に移動してもらう。
3. 認知症高齢者のいる家族の居住スペースを広く確保する。
4. 避難者同士の自主的な話し合いの場が設けられるよう支援する。

17　個人情報保護の観点から、個人情報を提供するのに本人の同意が必要なのはどれか。

1. 通所介護の参加状況を主治医に提供する。
2. 腸管出血性大腸菌感染症の発生届を保健所に提出する。
3. 児童虐待の疑いがある児の家族の情報を児童相談所に通告する。
4. 要介護認定に係る審査のために市町村に主治医意見書を提出する。

18　新たに地域保健活動を開始する際の組織の在り方について最も適切なのはどれか。

1. 事業管理と地域管理とを連動させる。
2. 各部門の役割は事業の開始後に決定する。
3. 組織内の職位順に活動目標を伝達共有する。
4. 住民からの苦情を優先的に活動内容に反映する。

19　有病率を上昇させる要因はどれか。

1. 罹患率が低くなる。
2. 平均有病期間が長くなる。
3. 観察集団に健康な人が流入する。
4. 重症化して短期間に死亡する人が増える。

20　脳血管疾患について正しいのはどれか。

1. 年齢調整死亡率は増加している。
2. 脳出血の最大の危険因子は糖尿病である。
3. 脳梗塞よりくも膜下出血による死亡数が多い。
4. 平成 25 年(2013 年)の死因順位は第 4 位である。

21　特定健康診査を受診した 100 人の腹囲と HbA1c 値について、個人ごとの 2 つのデータを一度に示し両者の関連を表現するのに優れているのはどれか。

1. 折れ線グラフ
2. ヒストグラム
3. 円グラフ
4. 散布図

22 国際疾病分類〈ICD〉について正しいのはどれか。

1. 日本の死因統計では平成7年(1995年)にICD-10が採用された。
2. 患者調査での疾病分類には用いられない。
3. 各種疾病の治療指針が示されている。
4. 国際疫学会が改訂を行っている。

23 国際協力に関わる機関とその活動の目的との組合せで正しいのはどれか。

1. 国連世界食糧計画〈WFP〉 ―――――― 学校給食の普及
2. 国連人口基金〈UNFPA〉 ―――――― 医薬品の研究開発
3. 国連合同エイズ計画〈UNAIDS〉 ――― 感染症の監視網の構築
4. 経済協力開発機構〈OECD〉 ―――――― 災害地域への医療人材の派遣

24 口唇口蓋裂の児に適用されるのはどれか。

1. 療育医療
2. 養育医療
3. 医療扶助
4. 自立支援医療

25 介護保険法における権利擁護事業を担当するのはどれか。

1. 社会福祉協議会
2. 地域福祉センター
3. 居宅介護支援事業所
4. 地域包括支援センター

26 平成23年(2011年)の健康日本21最終評価結果で目標値に達した項目はどれか。

1. 食塩摂取量の減少
2. 糖尿病合併症の減少
3. 日常生活における歩数の増加
4. 意識的に運動を心がけている人の増加
5. メタボリックシンドロームを認知している国民の割合の増加

27 地域子育て支援拠点事業について正しいのはどれか。

1. 従事者に条件はない。
2. 一時預かり事業を実施する。
3. 開催日数の基準が設けられている。
4. ひろば型とセンター型との2種類がある。
5. 根拠法令は子ども・子育て支援法である。

28 学校教育法で定められているのはどれか。

1. 食育の実施
2. 学校保健の定義
3. 養護教諭の配置義務
4. 学級閉鎖の実施基準
5. 就学時健康診断の実施

29 保健活動で用いる尺度の妥当性の説明として正しいのはどれか。

1. 測定する側が実施しやすい。
2. 測定される側が受け入れやすい。
3. 測定したい特性が正しく測定できている。
4. 調査対象の測定結果が全体を代表している。
5. 同一対象に対して繰り返し測定すると同じ値が得られる。

30　地方自治体の保健医療福祉計画の策定におけるパブリックコメントについて正しいのはどれか。

1. 地方自治法に基づいて行われる。
2. 計画策定における合意形成の方法である。
3. 策定された計画を広く公表するために行う。
4. 寄せられた意見に対する結果は個別に連絡する。
5. 計画に関連する市民団体を選定して意見を求める。

31　A さん(61 歳、主婦)。昨年度までは異常がなかったが、今年度の特定健康診査では、身長 158 cm、体重 70 kg、腹囲 90 cm、血圧 136/88 mmHg、喫煙 10 本/日で特定保健指導の対象となった。A さんは結果説明会に来所しなかったため保健師は電話で連絡した。A さんは「自覚症状はないため、結果説明会には行かなかった。ここ 1 年ほど夫の帰りが遅く、夫と夕食を摂った後に家事をするので睡眠不足が続いている。昼間眠くてイライラしたばこを吸ってしまう」と訴えた。

このときの電話の対応で最も適切なのはどれか。

1. 夫を待たずに寝るよう指導する。
2. 標準体重になるよう減量を勧める。
3. 動機付け支援の対象であると伝える。
4. たばこの本数を増やさないよう指導する。
5. 生活習慣の改善について一緒に考えることを提案する。

32　健康診査の評価をプロセス評価、影響評価および成果評価の 3 つに分けて考えるとき、プロセス評価にあたるのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 要医療者の治療率
2. 健康診査の受診者数
3. 健康診査に従事する者の数
4. 健康診査における疾患の発見率
5. 健康診査後に行動変容があった者の数

33　労働者の心の健康の保持増進を目的に行われる事業場内のラインによるケアはどれか。**2 つ選べ**。

1. 労働者からの相談への対応
2. カウンセリングの実施
3. 職場環境の改善
4. 教育研修の実施
5. 外部資源の紹介

34　人口動態統計に含まれるのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 出　生
2. 婚　姻
3. 妊　娠
4. 転　出
5. 入　院

35　国の予算について正しいのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 特別会計は一般会計に含まれる。
2. 予算は歳入と歳出とで構成される。
3. 医療給付は社会保障関係費に含まれる。
4. 各省からの概算要求の締め切りは 3 月 31 日である。
5. 平成 25 年度(2013 年度)の厚生労働省の予算は国の一般会計予算総額の 5 割を占める。

次の文を読み 36～38 の問いに答えよ。

人口 10 万人の A 市。A 市は地域特性が異なる B、C 地区からなっている。B 地区の高齢者サロンで健康講話を行ったところ、腰痛や膝痛の訴えが多くあり、参加者の中には要支援と認定された者もいた。保健師は A 市内での介護予防教室を実施する必要性を検討するため、各地区の高齢者サロンの参加者から情報を収集することにした。

36 収集する情報として優先度が高いのはどれか。

1. サロンへの参加以外の外出頻度
2. 持ち家の所有状況
3. 世帯収入
4. 職業歴

37 収集した情報を分析したところ、B 地区は C 地区と比較して、転倒の危険性や運動機能の衰えを感じている者が多いことが分かった。保健師は、まずは B 地区で介護予防教室を実施することにした。

初回の介護予防教室の内容で適切なのはどれか。**2 つ選べ。**

1. 介護保険の申請方法を説明する。
2. 有効な運動方法について指導する。
3. 関節可動域〈ROM〉訓練を実施する。
4. 車椅子の使用方法について説明する。
5. 基本チェックリストによる健康度評価を行う。

38　保健師はＣ地区でも介護予防教室を実施するため、Ｃ地区での介護予防教室のテーマを別途検討することにした。

Ｃ地区の情報で分析する優先度が高いのはどれか。

1. 死因別死亡数
2. 寝たきり高齢者数
3. 要介護状態区分別の認定者数
4. 高齢者サロン参加者の現病歴

次の文を読み 39～41 の問いに答えよ。

A 地区の高層マンションには若い世代が多く住んでいる。高層マンションに住む B さん(23 歳、初産婦)は、市の両親学級に参加していたが、マンション内に親しい友人はいない。両親学級に参加した際に B さんは「夫は会社員で帰宅時間が遅く、両親は遠方に住んでいる」と話していた。出産後、母子ともに順調に経過し退院した。市の保健師は生後 25 日目に B さん宅へ新生児訪問することになった。

39 新生児訪問時、B さんは「育児に不安がある」、「相談する相手がいない」などと保健師に話した。

このときの B さんへの対応で最も適切なのはどれか。

1. 育児不安の内容を具体的に聞く。
2. 近所の児童館を利用するよう勧める。
3. 夫の育児への協力の有無を確認する。
4. B さんの実父母の健康状態を確認する。
5. 両親学級のときに知り合った者に連絡するよう勧める。

40 新生児訪問時、B さんは「引っ越してきたばかりで、妊娠中はあまり外に出ることがなかったので、家の近くに友人がいない」と話していた。このことをきっかけに保健師は、A 地区の高層マンションに住む母親の育児に関する課題を検討することにした。

把握する項目として最も優先度が高いのはどれか。

1. 両親学級の参加状況
2. A 地区の出生数の推移
3. 3 か月児健康診査の受診者数
4. 新生児訪問記録における主訴

41　A 地区の健康課題として高層マンションに住む育児中の母親の交流不足が明らかになった。市内には母親が集まって活動をしている育児サークルがあり、保健師は既存の育児サークルを活用して、A 地区内の育児中の母親の交流を深めたいと考えている。

このような課題解決に向けて次年度に育児サークルと協働して行うのはどれか。

1. 育児サークルのメンバーが両親学級に参加する。
2. 母子保健推進員が育児サークルの運営に関わる。
3. 新生児訪問で育児サークルのメンバーを紹介する。
4. 育児サークルの活動を高層マンションの集会場で行う。

次の文を読み 42〜44 の問いに答えよ。

A さん(21 歳、女性)。高校卒業後就職したが職場では人間関係が築けず、1 つの決められた作業に集中することはできるが、複数の仕事が重なるとパニック状態になってしまうため転職を繰り返した。半年前に A さんは仕事を辞め、最近は自信をなくして自室にひきこもり昼夜逆転の生活となっている。A さんのことが心配だと母親から保健所に電話相談があった。保健師は母親に来所を勧め、面接を実施した。

42 保健師が母親に確認する A さんの情報として優先度が高いのはどれか。

1. 交友関係
2. 精神症状の有無
3. 高校時代の学業成績
4. これまでの転職の経緯

43 A さんは保健師が紹介した医療機関を受診し、後日、A さんが自閉症スペクトラム障害〈ASD〉と診断された。受診から 3 日後、母親が A さんと一緒に受診結果の報告に保健所を訪れた。母親は障害と診断されたことに戸惑っている様子であったが、30 分ほど会話をする中で落ち着き「私がこんなに動揺していてはだめですね。娘のことをもっと考えてあげないといけませんね」と話した。

このときの母親への助言として最も適切なのはどれか。

1.「お母さんがしっかりしましょう」
2.「今までの子育てを振り返りましょう」
3.「A さんとの散歩を日課にしてください」
4.「まずは A さんの病気を受け止めましょう」
5.「A さんが何に困っているかよく聞きましょう」

44　診断から２か月後、少しずつ障害を理解できＡさん自身も気持ちが落ち着いてきた。Ａさんは「障害を理解してくれるところで働きたいので相談にのって欲しい」と話した。

Ａさんが利用する社会資源として最も適しているのはどれか。

1. 自立訓練
2. 行動援護
3. 地域活動支援センター
4. 発達障害者支援センター
5. コミュニケーション支援事業

次の文を読み 45〜47 の問いに答えよ。

Ａちゃん（６歳、男児）。Ａちゃんは保育所に通っている。３歳児健康診査の心理相談で療育教室への参加を勧められたが、これまで２回しか参加できておらず経過観察の対象となっていた。就学予定の小学校で行われた就学時健康診断で、Ａちゃんは常に動き回り目立つ存在であった。母親はＡちゃんについて元気過ぎる子どもと認識している。

45　就学時健康診断後、教育委員会が保護者の了解を得てＡちゃんについて情報収集する先として優先度が高いのはどれか。

1. 児童福祉司
2. 保育所の担任
3. 療育教室の指導員
4. ３歳児健康診査時の心理相談担当者

46　その後、教育委員会が主催して関係者と母親とがＡちゃんの就学先について協議を行った結果、Ａちゃんは地元の小学校の通常の学級に在籍することと、小児専門医を受診することが決まった。受診の結果、注意欠陥多動性障害〈ADHD〉と診断され定期的に受診することになった。Ａちゃんは地元の小学校に入学した。授業中、廊下の人の行き来をずっと見ていることや、前の席の児童にいたずらをして、担任から注意を受けては教室を飛び出すことなどが続いたため、養護教諭、担任および学年主任が参加して校内委員会を開き対応が検討された。

Ａちゃんの行動上の問題への対応として、養護教諭が校内委員会に提案する内容で最も適切なのはどれか。

1.「席を教室の一番前にしてください」
2.「いたずらに対して放課後に注意してください」
3.「教室のドアに鍵をつけて飛び出しを防止してください」
4.「全地球測位システム〈GPS〉を衣服に装着してください」

47　Ａちゃんは学校での衝動的な行動が減ったが、下校後の同級生とのトラブルが続いていた。そこで養護教諭を交えて担任が母親と話し合いを行った。

養護教諭と担任とが母親に提案することとして、最も適切なのはどれか。

1.「特別支援学校への転校を検討しましょう」

2.「Ａちゃんの特性について学校から同級生に説明しましょう」

3.「主治医からＡちゃんに注意してもらうようお願いしましょう」

4.「Ａちゃんの困った点について学校が同級生にアンケート調査を行いましょう」

次の文を読み 48～50 の問いに答えよ。

人口１万５千人のＡ町。台風の影響で大雨によって大規模な水害が発生した。町内の浸水面積は約３割であった。被害状況は床上浸水約 1,500 世帯、被災住民数は約 3,500 人で、家屋の倒壊が約 200 世帯であった。役場の１階にある保健センターも浸水し、町内５か所に避難所と救護所とが設置された。

48　災害発生後 24 時間以内の保健活動として優先度が高いのはどれか。

1. 心のケアセンターの開設
2. 保健センターの台帳類の避難
3. 被災地区住民の健康相談の実施
4. 災害時要援護者のリストの作成
5. 救護所設置について住民への周知

49　２日目には水は引き始め、４日目にはほとんどの地域で自宅の片付けが開始された。片付け作業を手伝っているボランティアから「被災者は皆イライラしていて、少しでも水に浸かったものはすべて捨ててくれと言う人がいるが、どうすればよいか」という相談を受けた。

ボランティアへの助言で適切なのはどれか。

1.「言われる前に捨てましょう」
2.「捨てずに残しておきましょう」
3.「被災者の言うとおりにしてください」
4.「気持ちが落ち着いてから捨てるかどうか決めるように言いましょう」

50　ボランティアの支援を受けて家屋内外の片付けも進み、災害から１か月後、避難所に避難していた多くの住民は自宅に戻った。

自宅に戻った被災者への保健活動で適切なのはどれか。

1. 地域での巡回健康相談を行う。
2. 不要な外出を控えるよう説明する。
3. 感染症予防のための家屋消毒剤を配布する。
4. 新たなコミュニティづくりに向けて支援する。

次の文を読み 51～53 の問いに答えよ。

出生 10,000 対 6 の発症率と言われている先天性神経疾患 A について、その発症要因に関する症例対照研究を計画している。

51 調査対象者の登録について正しいのはどれか。

1. 診断基準に基づいて症例を登録する。
2. 多施設共同研究では代表性が損なわれる。
3. 対照群からのインフォームド・コンセントは不要である。
4. 調査施設の診療録を施設外に持ち出して情報を転記する。

52 先天性神経疾患 A の発症に、母親の出産時年齢が有意に関連することが既に分かっている。そのため、症例群の母親と同じ出産時年齢の母親を対照群として選定し、ペアを作成して調査対象者を集めた。

この制御方法はどれか。

1. 層　化
2. 限　定
3. 無作為化
4. マッチング

53　先天性神経疾患Ａの発症に「妊娠前の栄養素Ｂの摂取不足が関与している」という仮説を立てた。調査対象者の母親に対して妊娠前の栄養素Ｂの摂取量に関する聞き取り調査を行った。

聞き取り調査について正しいのはどれか。

1. 共通の聞き取り調査方法を用意する。
2. 聞き取り調査員は、症例群か対照群かを事前に知っておく。
3. 聞き取り調査員は、症例群と対照群とのどちらか一方を担当する。
4. 栄養素Ｂの摂取不足が発症要因である可能性を調査前に知らせておく。

次の文を読み 54、55 の問いに答えよ。

人口 30 万人の A 市。従業員 50 人未満の中小企業が多い。第 1 次 A 市健康増進計画を評価したところ、市民へのアンケート結果では、計画策定時と比べてストレスを感じている人が増えていた。また、この 10 年間自殺者数は横ばいで推移していたため、保健師は第 2 次 A 市健康増進計画においてメンタルヘルス対策を強化することが必要と考えた。

54 メンタルヘルス対策の検討のために、分析する項目で優先度が高いのはどれか。

1. 中小企業の経営状態
2. 要介護認定者の推移
3. 10 年間の自殺者の特徴
4. 特定保健指導該当者数の推移

55 地域診断の結果、保健師は壮年期の労働者へのメンタルヘルス対策が必要だと考え、地域・職域連携会議を開くことにした。

地域・職域連携会議のメンバーで優先度が高いのはどれか。

1. 商工会の代表
2. 保険者協議会の代表
3. 社会福祉協議会の代表
4. 産業保健総合支援センターの所長